

平成22年12月27日

関係各大学長  
関係各大学大学院研究科長  
関係各大学学部長 殿  
関係各機関の長

国立大学法人お茶の水女子大学長  
羽入 佐和子 (公印省略)

### 教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記のとおり教員を公募いたします。

つきましては、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いた度とともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。 敬具

### 記

1. 職名及び人員 助教(Assistant Professor) 1名(常勤、任期5年)
2. 所 属 お茶の水女子大学 大学院人間文化創成科学研究科
3. 勤務場所 お茶の水女子大学 大学院人間文化創成科学研究科 研究院 基幹部門 人間科学系  
東京都文京区大塚2丁目1番1号  
最寄り駅：丸の内線茗荷谷駅又は有楽町線護国寺駅から徒歩7分
4. 専門分野 (1)リベラルアーツ  
(2)子どもの言語や思考の心理発達過程の研究
5. 主な担当科目 (大学院) 認知発達論特論、認知発達論演習  
(学 部) 教養教育科目(心理学関連)  
発達心理学概論、発達心理学演習、発達心理学研究法
6. 応募資格 (1)博士の学位を有する方  
(2)大学院の研究指導(研究指導補助)ができる方  
(3)専門分野に関する教育及び研究の経験と実績を有する方  
(4)心理学測定法に習熟している方  
(5)子どもの科学の発展に広く寄与できる方  
(6)できれば、英語でも授業のできる方
7. 雇用期間 平成23年10月1日以降手続き完了日から5年  
(任期途中でテニユア審査を実施する。)
8. 就業時間 8:30~17:15(月曜日~金曜日)を基本とする裁量労働制とする。  
(上記時間は休憩時間60分を含む)
9. 休日・休暇 休日：土曜日・日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日~1月3日)  
休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇
10. 給与 本学給与規程に基づき支給する。  
税金及び福利厚生費(雇用保険料、共済組合掛金)の自己負担分を控除する。
11. 手当 本学給与規程に基づき支給する。(ただし、通勤距離が2km未満の場合は、通勤手当を支給しない。また、採用日が月の途中の場合、通勤手当は翌月から支給する。)
12. 退職手当 本学職員退職手当規程に基づき支給する。
13. 加入保険 労災、雇用保険、文部科学省共済組合に加入する。

14. 提出書類 (1)履歴書(写真貼付、学歴・職歴・受賞歴・所属学会・住所・E-mailアドレス等を明記の上、押印のこと)  
(2)研究業績一覧(著書、論文(審査の有無別)、国際学会発表、その他に分類すること)  
(3)主要な著書、論文等の別刷り又は写し(5点以内 業績一覧中に○印を付すこと)  
(4)これまでの研究概要及び着任後の研究計画(合わせて2,000字程度)  
(5)女子大学に教員として就職することへの抱負(1,000字程度)  
(6)本学で行おうとする専門教育への抱負とこれまでの教育実績(合わせて2,000字程度)  
(7)子どもの科学についての考え(1,000字程度)  
(8)これまでの研究費獲得状況  
(9)学位記の写し 又は 修了証明書若しくは学位授与証明書  
(10)2名の方からの推薦状  
(11)返信用葉書(書類受理通知用、宛先明記のこと)  
(12)応募書類返送用封筒(【備考】参照)  
なお、(3)、(9)、(10)、(11)及び(12)以外は、書式を原則A4判に統一すること。
15. 選考方法 (1)第1次選考 書類審査  
選考結果は、本人宛に郵送にて通知します。  
(2)第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査(平成23年4月下旬を予定)  
実施日時等は、第1次選考合格者に、第1次選考結果と併せて通知します。  
なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。  
最終的な選考結果は、本人宛に郵送にて通知いたします。
16. 提出期限 平成23年3月18日(金) 午後5時 必着
17. 提出先 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号  
国立大学法人お茶の水女子大学長 羽入 佐和子 宛
18. 問合せ先 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科研究院人間科学系准教授 大森 美香  
Tel/Fax. : 03-5978-2561 E-mail : omori.mika@ocha.ac.jp  
お問い合わせは、原則電子メールでお願いいたします。

【備考】

応募書類は、封筒表面に「子どもの発達心理学 教員応募書類在中」と朱記し、書留又は簡易書留で郵送(宅配便も可)のこと。

なお、応募書類は、返却するので、必ず、返送用封筒(切手等貼付、返送宛先明記)を同封すること。